
バカと過負荷と召喚獣

皇華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカと過負荷と召喚獣

【Nコード】

N8295Y

【作者名】

皇華

【あらすじ】

「めだかボックス」本編から一年前。様々な学校を廃校にしてきた『あの男』が今度は文月学園にやってくる。

ブローグ（前書き）

地震でPC壊れてようやく買いなおせた。めっちゃ久しぶりの投稿。
頑張ります。

ブローグ

ピリリリリ！

「はい、もしもし？」

「『やつほー』『久しぶりだね』『僕のこと』『覚えてるかい？』」

「あはは！忘れるわけじゃないか でも本当に久しぶりだよね？中三の頃、キミが『彼女』に学校を追い出されて以来でたったけ？」

「『うんそうだね！』『で？』『どうだった？』」

「どうとは？」

「『決まってるじゃないか』『キミが進学した学校…』『文月学園

だったっけ？』『そこで一年間の間…』『普通のフリをして過ノーマルした感想だよ』

「もちろん楽しいよ 普通の友達、普通の授業、普通の行事、普通の学校生活！本当に楽しくて楽しくて つまらない事この上ないね」

「『あはは！』『どっちつかずの感想をどうもありがとう』」

「そう言うキミはどこで何をしているのさ？」

「『僕？』『僕は今 町の晦冥学園かいめいの生徒会長をさせてもらっているよ』」

「へえー生徒会か。懐かしいね」

「『うん』『僕とキミが中学の頃もやったよね』『僕が会長』『キミが会計で』」

「そうそう。キミに振り回されて大変だったよ」

「『あはは』『そうだったっけ？』」

「そうだったよ。ところでね……」

「『ん?』」

「その学校……いつ潰してしまうんだい?」

「『おいおい』『人聞きの悪いこと』『言わないでよ』『それじゃあまるで僕が学校を潰しているように聞こえるじゃないか』『酷いなあ』『僕は生徒会長としてちゃんと生徒達の相談に乗ってるよ』『ただ』『その過程で』『理事長の不正』『校長の経歴詐称』『教頭のツラ（笑）』『とかが偶然発覚して』『学園が存亡の危機に立たされているだけだよ』『だから……』」

「『僕は悪くない』」

「……そっか。それは仕方ないよね」

「『うんそうなんだ！』　『おかげで僕はまた転校することになりそ

うだよ。』」

「大変だねえ……で、今度はどこの学校に転校するんだい？」

「『おいおい』『今の話の流れで分からないかい？』『僕の右手薬指の名が泣くぜ？』」

「今まで誰にも言われたことない上に、とっても微妙な称号をありがとう。と言うか、その口ぶりだと、まるで文月学園に転校してくるように聞こえるんだけど？」

「『まるで何も』『まさにその通りさ』『僕の知り合いがその理事長と旧知の仲でね』『ちょっと口利きしてもらったんだ』」

「キミは……文月学園ぶんげいがくえんも潰すつもりかい？」

「『あれ？』『ひよつとして』『キミは反対？』」

「当然だよ。文月学園はやっと見つけた僕の居場所なんだよ？大事な友達も居るし、好きな女の子もいるし、何より僕は今の学園生活がすごく気に入っているんだ。だから聞くまでもない、僕はキミの計画には」

「大賛成だよ」

「『そっかそっか』『いやーよかった!』『反対されたらどうしようかと思ったよ』『キミは敵に回すとすぐく厄介だからね』『味方になってくれてとても心強いよ』」

「そう言っで貰えると嬉しいよ。それで?いつこつちに転校してるんだい?」

「『そうだね』『春休みが終わって新学期が始まる頃かな?』」

「そう……じゃあその時を楽しみにしているよ。それじゃあね」

「球磨川君」

「『うん』 またね
『明久ちゃん』」

つづく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8295y/>

バカと過負荷と召喚獣

2011年11月24日19時51分発行